

「回復期リハビリテーション病棟を退院した整形外科疾患患者が転倒する要因の調査と比較  
—歩行可能患者に着目して—」に関する研究について

2011年4月1日から2025年3月31日の期間に回復期リハビリテーション病棟へ入院された整形外科疾患患者様についてデータを遡って抽出し、退院後の転倒の要因を調査及び比較することを倫理委員会より承認を得ました。

本研究の目的は、整形外科疾患患者において、退院後の転倒の要因を明らかにすることです。特に退院時に歩行が可能であった患者に限局することで、個人因子（ADL や身体機能等）および環境因子（介護サービス、転倒場所等）と転倒の関連性を明確化し、予防的介入の可能性と臨床応用性を高めることで、患者様の退院支援に役立てて参りたいと思います。

本研究は、患者様の個人情報を抹消したデータを取り扱い、解析を行いますので患者様の個人情報が外部に漏出する心配はありません。また、本研究におけるすべての研究者において、研究費は院内研究費を用いるため利益相反はありません。

疑問のある方は遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。

本研究の問い合わせ先

公立みつぎ総合病院 リハビリ部 理学療法士 黒木康平

〒722-0393 広島県尾道市御調町 124 番

TEL:0848-76-1111 FAX:0848-76-1112

E-mail : h.riha@mitsugibyouin.com